

令和2年横浜市各区対抗弓道大会要項（案）

本年はコロナウイルス対策として3道場で開催することから、各道場で参加人数上限を設け、順位については各道場での個人戦とする。

各区対抗戦の結果としては、3道場の結果を集計し、各区上位3名の的中数で決定する。

1、開催日時:令和2年10月25日(日)、9時集合、9時30分開会

道場は3道場にて開催(基本は以下に記する在住区、市外居住者は所属道場所在区)

常盤公園弓道場: 保土ヶ谷区、西区、南区、中区

本郷ふじやま公園弓道場: 栄区、戸塚区、泉区、港南区、磯子区、金沢区

県立武道館: 上記以外の在住区

常盤、本郷ふじやま: 36名までとする。(3人立ち2射場)

県武については72名までとする。(3人立ち4射場)

各道場ごとに定員を設けるため、申込書に希望会場の記載を行う。(○印)

常盤・本郷については定員超過が予想されるため、県武会場に振り分け可能な場合は申込書の県武欄にも○印を記載のこと。

県立武道館については参加者数により、射場数の変更を行う場合あり。

各会場の参加者は、1週間前に配信するプログラムにより各会内で連絡のこと

2、3人立、四つ矢2回、計8射、坐射、(一立約8分)

個人の部(常盤、本郷:男子・女子問わず5位まで、県武:男子・女子問わず10位まで)

団体の部(結果は各道場の集計後発表を行い、表彰は後刻行う)

参加料 1,000円(当日受付)

3、スケジュール

矢渡しは無しとし、順位決定戦、個人戦表彰も含め午前中に終了する。

4、表彰

個人の部 常盤、本郷:男子・女子問わず5位まで、県武:男子・女子問わず10位まで

団体の部 優勝団体に盾(表彰については後刻行う)

入賞数は各会場の参加者数により変動いたします。

5、順位決定戦について

各道場ごとに順位決定を行い、団体の各区対抗戦は各道場の成績を元に

各区上位3名の的中数で判断する。同中の場合は、個人最大的中数で判断し、

それでも決しない場合は、4位以下の成績を考慮する。

6、昼食はなし

役員手当支給(昼食代程度)、最小限の人員で実施
矢取・看的については参加者各自が行うものとする。
また、役員不足の場合は、手空きの参加者の応援を要請する。

7、注意事項

各道場のガイドラインを遵守すること。
行射時以外はマスクを着用し、射場内の最大人数が決まっている場合は、
控え、観覧席に分散しソーシャルディスタンスを心がけること。
発熱症状のあるものは、参加をご遠慮願いたい。

所定の申込書により、所属団体の担当者を通じて申し込みのこと。